

1. 会社概要（基本情報）

会社名	三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社	
所在地	住所	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町一丁目9番8号人形町PREX4階
	電話	03-3527-2830
	H P アドレス	https://corp.mitsui-x.com/
代表者	上野 貴司	
金融商品取引業登録番号	関東財務局長（金商）第3277号	
登録年月日	令和3年8月13日	
協会会員番号	012-22962	
業務開始年月	2021年10月	
資本金	17億円	
受付窓口	業務部	
電話	03-3527-2830	
E-mail アドレス	general-admission@mitsui-x.com	

2. 運用の特色（投資哲学、運用スタイル等）

当社は、オルタナティブ投資の民主化を目指し、これまで個人投資家には投資機会の無かったプロ向け商品（私募ファンド等）へのアクセスを容易にする[ALTERNA（オルタナ） | 三井物産グループが始める資産運用サービス (<https://alterna-z.com/>)]というWebサービスを運営しています。

同サービスでは、当社*が厳選した安定資産（※）*を裏付けとし、投資対象の規模は数十億以上ながら、10万円から投資が行えるデジタル証券化商品（「三井物産グループのデジタル証券」等）を主に提供しています。

※「安定資産」とは、不動産やインフラなど、ALTERNA（オルタナ）で提供する金融商品の投資対象資産を指し、当資産の持続的な稼働により、中長期での安定的な投資成果の獲得を期待するものです。なお、ALTERNA（オルタナ）が提供する金融商品は元本保証や将来の投資成果を保証するものではありません。

3. 投資に関する意思決定プロセス

個別不動産への投資に際しては、長期・安定運用に資する立地・建物への投資機会を厳選すべく、アセットクラス毎に投資クライテリアを設定しております。

当社の投資方針や投資承認を行う決定機関は、投資運用委員会となります。投資運用委員会の構成メンバーは、社長、取締役、アキュジション部長等の社内メンバーおよび外部の有識者（弁護士、鑑定士）からなります。

投資運用委員会の会議は通常、月に1回開催されますが、市場の動向等のに応じて、追加の会議が予定されることもあります。

4. 運用体制

- ・ 人員：約10名
- ・ 平均経験年数：9.2年

5. 運用金額

2024年3月末時点の運用金額は約2,400億円であり、主として都心部の住居・オフィス・ホテル等への投資を行うコア型運用を行っています。その内、公募ファンド「デジタル証券」として運用している運用金額は545億円です。

6. 運用実績

2024年4月末時点において、「デジタル証券」として運用している公募8ファンドは、全て当初予想通り、若しくは予想以上の配当となっております。

[三井物産デジタル・アセットマネジメント、運用するデジタル証券4ファンドの決算を公表。当初予想通りの安定分配を実施 | 三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社のプレスリリース (prtimes.jp)](<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000049.000056997.html>)

7. アピールポイント

経営理念：「眠れる銭」を、**Activate**せよ。

- 創意工夫とデジタルの力をもとに、資産運用の様々な「負」を解決し、預金のまま活かされない、膨大な「眠れる銭」を経済活動に還流する。

それは、人々に新しい選択肢をもたらし、社会のポテンシャルを解放する。私達は、そんな未来を創るためにチャレンジし続けます。

行動指針

1. あたらしくて、おもしろい！
2. プロの矜持、終わりなき鍛錬。
3. 細部に宿る誠意、揺るぎない透明性。

株主構成

- 三井物産 53%
- LayerX 35%
- S M B C 日興証券 5%
- 三井住友信託銀行 5%
- JA三井リース1%
- イデラキャピタルマネジメント1%